

商標権・意匠権取得による新市場展開支援 【INPIT 愛知県知財総合支援窓口】

企業情報

石川鑄造株式会社

所在地	愛知県碧南市		
ホームページ URL	http://ishikawa-chuzo.co.jp/		
設立年	1938 年	業 種	製造業
従業員数	30 人	資本金	2400 万円

企業紹介

当社は、鑄物技術を用いて、繊維機械部品の委託製造から始まり、自動車部品を手がけ、さらには水道部品、産業機械部品を受注製造しています。そして長年の技術と経験を活かし、自社で企画・開発した「おもいのフライパン」のほか、アルミ溶解用鑄鉄ルツボ・ラドル・インゴットケース・保護管などの自社製品を製造しています。

相談のきっかけ

同社は、自社製品開発において、鑄物の特筆すべきメリットである熱伝導のよさ・蓄熱温度の高さを活かせることでフライパンに着目し、開発を進めてこられました。新市場に向け販売していくために、知的財産権の保護及び活用という点で、商工会議所を経由して支援窓口を訪問されました。

支援概要

身近で日常的な製品である「フライパン」「調理用鉄板」であり、直販を計画されておられるので、消費者が親しみやすい商標の登録と、他社と差別化できる意匠の登録を勧めました。出願にあたって、知財専門家（弁理士）の助言を得て出願を完了しました。意匠登録出願は、本意匠、部分意匠、関連意匠の出願を完了しました。また、製造ノウハウの保護について、INPIT 知的財産戦略アドバイザーにより、営業秘密管理の必要性のアドバイスを受け、従業員の秘密保持誓約書等を整備されています。

支援成果

同社は、登録商標、登録意匠を取得されています。自動車部品等を受注し製造する業務と違い、この新事業は、BtoCの商品であり、自社で販路開拓、ネットでの販売が課題であり、登録商標・登録意匠のPRにより、消費者の認知度は上がり、販売に貢献しております。従業員の意識も高まり、新製品開発時、必ず意匠・商標の先行調査及び出願を行う仕組みができています。



企業コメント

当社は、自社の強みである鑄造技術を利用した新製品を企画・開発し、新市場に向けた販売を開始しました。今回の支援をきっかけに、製造ノウハウの秘匿化とともに、登録商標・登録意匠が大きな力を発揮しました。知財に関わる課題がありましたら、ぜひ、支援窓口の利用をお勧めします。


窓口担当者コメント（氏名：飯島英雄）



下請の割合が多くなりがちな鑄物製造業において、自社の強みを活かした鑄物製品を開発し自社販売され、それを知的財産の側面からサポートできたと思います。

商標権・意匠権取得による新市場展開支援 【石川鑄造株式会社】

- ・ 鑄物技術を用いて、繊維機械部品の委託製造から始まり、自動車部品を手がけ、さらには水道部品、産業機械部品を受注製造している。
- ・ 長年の技術と経験を活かし、自社で企画・開発した「おもいのフライパン」のほか、アルミ溶解用鑄鉄ルツボ・ラドル・インゴットケース・保護管などの自社製品を製造している。



 相談のきっかけ

自社製品開発において、鑄物の特筆すべきメリットである熱伝導のよさ・蓄熱温度の高さを活かせることでフライパンに着目し、開発を進めていた。

新市場に向け販売していくために、知的財産権の保護及び活用という点で、商工会議所を経由して支援窓口を訪問した。


 支援概要

身近で日常的な製品である「フライパン」「調理用鉄板」であり、直販を計画されていたため、消費者が親しみやすい商標の登録と、他社と差別化できる意匠の登録を勧めた。出願にあたって、知財専門家（弁理士）の助言を得て出願を完了した。意匠登録出願は、本意匠、部分意匠、関連意匠の出願を完了した。

製造ノウハウの保護について、INPIT知的財産戦略アドバイザーにより、営業秘密管理の必要性のアドバイスを受け、従業員の秘密保持誓約書等を整備されている。


 専門家活用


 他機関連携


 支援成果

登録商標、登録意匠を取得した。自動車部品等を受注し製造する業務と違い、この新事業はB to Cの商品である。自社で販路開拓、ネットでの販売が課題であり、登録商標・登録意匠のPRにより、消費者の認知度は上がり、販売に貢献している。

従業員の意識も高まり、新製品開発時、必ず意匠・商標の先行調査及び出願を行う仕組みができている。



当社は、自社の強みである鑄造技術を利用した新製品を企画・開発し、新市場に向けた販売を開始しました。今回の支援をきっかけに、製造ノウハウの秘匿化とともに、登録商標・登録意匠が大きな力を発揮しました。

企業コメント



下請の割合が多くなりがちな鑄物製造業において、自社の強みを活かした鑄物製品を開発し自社販売され、それを知的財産の側面からサポートできたと思います。

窓口担当者コメント（氏名：飯島英雄）

商標権・意匠権取得による新市場展開支援【INPIT 愛知県知財総合支援窓口】

企業情報

石川鑄造株式会社

所在地	愛知県碧南市		
ホームページ URL	http://ishikawa-chuzo.co.jp/		
設立年	1938 年	業 種	製造業
従業員数	30 人	資本金	2400 万円

企業紹介

当社は、鑄物技術を用いて、繊維機械部品の委託製造から始まり、自動車部品を手がけ、さらには水道部品、産業機械部品を受注製造しています。そして長年の技術と経験を活かし、自社で企画・開発した「おもいのフライパン」のほか、アルミ溶解用鑄鉄ルツボ・ラドル・インゴットケース・保護管などの自社製品を製造しています。

相談のきっかけ

同社は、自社製品開発において、鑄物の特筆すべきメリットである熱伝導のよさ・蓄熱温度の高さを活かせることでフライパンに着目し、開発を進めてこられました。新市場に向け販売していくために、知的財産権の保護及び活用という点で、商工会議所を経由して支援窓口を訪問されました。

支援概要

身近で日常的な製品である「フライパン」「調理用鉄板」であり、直販を計画されておられるので、消費者が親しみやすい商標の登録と、他社と差別化できる意匠の登録を勧めました。出願にあたって、知財専門家（弁理士）の助言を得て出願を完了しました。意匠登録出願は、本意匠、部分意匠、関連意匠の出願を完了しました。また、製造ノウハウの保護について、INPIT 知的財産戦略アドバイザーにより、営業秘密管理の必要性のアドバイスを受け、従業員の秘密保持誓約書等を整備されています。

支援成果

同社は、登録商標、登録意匠を取得されています。自動車部品等を受注し製造する業務と違い、この新事業は、BtoCの商品であり、自社で販路開拓、ネットでの販売が課題であり、登録商標・登録意匠のPRにより、消費者の認知度は上がり、販売に貢献しております。従業員の意識も高まり、新製品開発時、必ず意匠・商標の先行調査及び出願を行う仕組みができています。



企業コメント

当社は、自社の強みである鑄造技術を利用した新製品を企画・開発し、新市場に向けた販売を開始しました。今回の支援をきっかけに、製造ノウハウの秘匿化とともに、登録商標・登録意匠が大きな力を発揮しました。知財に関わる課題がありましたら、ぜひ、支援窓口の利用をお勧めします。

窓口担当者コメント（氏名：飯島英雄）



下請の割合が多くなりがちな鑄物製造業において、自社の強みを活かした鑄物製品を開発し自社販売され、それを知的財産の側面からサポートできたと思います。